



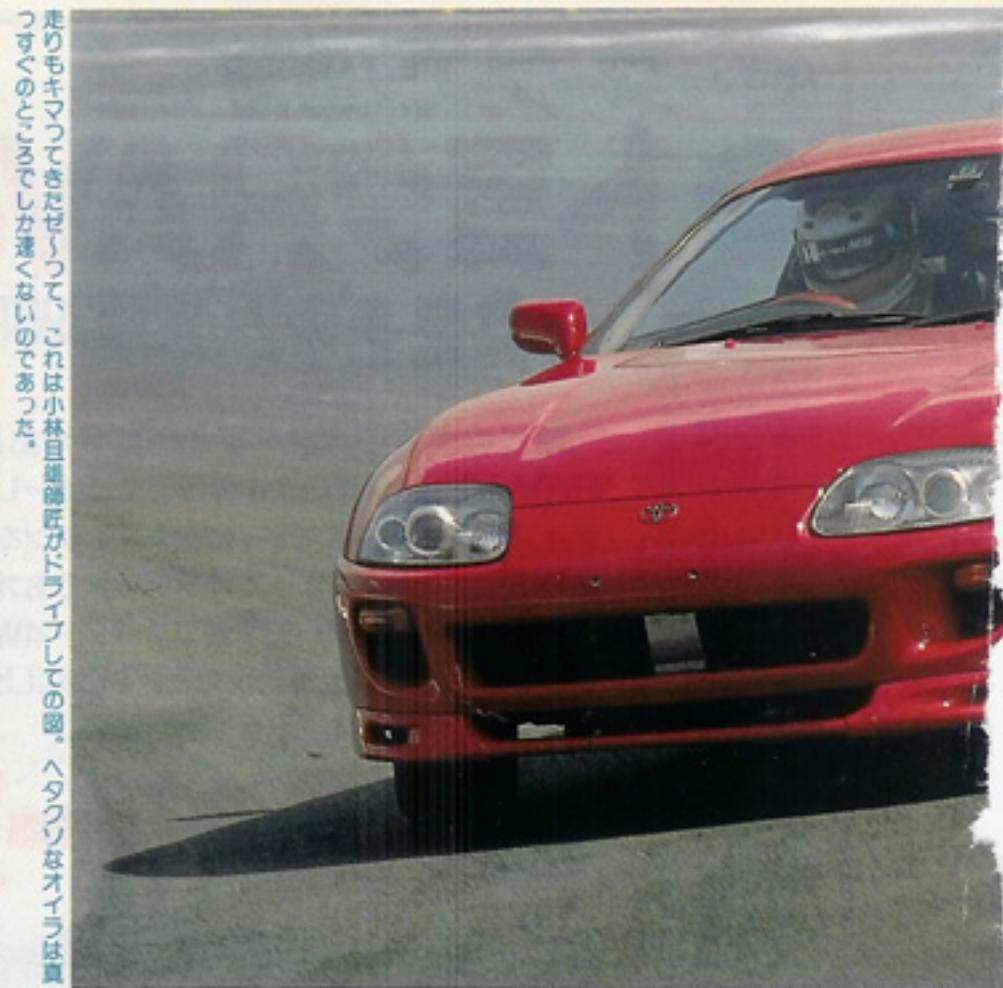
インターラーバイプはHKS製、キットで4万9000円だ。ノーマルのパイプはカブカでブーストガガカするとフグみみたいに膨れ上がってしまう。これじゃレスポンスを損なうだけなので、絶対に交換したほうがいいにキマっている。ハイブースト仕様でもパイプ抜けの心配もなくなるし、これで思いきりアクセルを踏めるってもんだぜ。



これがエスプリオリジナルのオールステンレススポーツマフラー。価格は18万8000円と高めだが、最高速の記録を塗り替えてきたエスプリのノウハウがギッシリつまっているつてもんだ。



アウト側はインダクションボックスと干涉してしまうため、ザクリを入れて通す形になつた。この程度のボックスの形状変更であればさして問題にはならないだろう。



走りもキマつてしまつて、これは小林日媒君がドライブしての圖。ヘタツソなオイラは真っすぐのところでしか走れないものであつた。

## エタニティ宮川の今日のゲット!

柿本・改リキッドオイルクーラー

Lサイズ(チューンドカー用)

価格 8万9000円

## オイルクーラーのNEWカマ一登場!



取り付けはラジエーターの前。フィッティング用のプレートは自作した。小型なので取り付け場所は選ばないが、やはり多少でも空気が当たるこの場所がいいのでは?



一番上に置いてある細長い箱状のものがコア。「ワ～、小さ～い」って? 小さくってもいいモノはあるんです。ブレケットは振動にも耐えうるように薄手のカーボンでできている。オイルライン、ブロックはAPP製。なんつたって信頼のブランドだもんね。



コアの内部はこのようになっている。オイルのまわりをぐるっと冷却用の水が包みのようにジャケットでくるまれている。

先月号でも触れたとおり、スーパーラジエーターの油温はかなりキビシイ。とくにサーキット走行時だな。これまでの最高値は140℃/フライドボートを掲げてやんやないなんだからさ、これじゃオイルもあつてどう間にダメになっちゃうし、場合によつちやエンジンブローの引き金にもなりかねない。やっぱりオイルクーラーは必要だよな。

で、新しいもの好きのオイラが目をつけたのがカキモトレーシングから発売された「柿本・改リキッドオイルクーラー」だ。こいつはオイルが通るコアのまわりにラジエーターからの水を通して、油温を下げるやうつて仕組みで、従来の空冷式のコア並みの冷却能力を持つ、油温が低いときは逆に適性値まで温めてくれちゃうってモノなんだ。

すでにグループAやF3などのレースで、新しいもの好きのオイラが目をつけたのがカキモトレーシングから発売された「柿本・改リキッドオイルクーラー」だ。こいつはオイルが通るコアのまわりにラジエーターからの水を通して、油温を下げるやうつて仕組みで、従来の空冷式のコア並みの冷却能力を持つ、油温が低いときは逆に適性値まで温めてくれちゃうってモノなんだ。

サーキット走行では一週のクーリングラップをはさめば、120℃きつかりまで油温が落ち置いてくれるし、取り付け前のようにピクピクしながら走る必要が

「エーフ、マジですか?」

エスプリのメカさんが飛驒の職人ばかりに一本一本手づくりで作っているというのに1本1本手づくりで作っているというあの逸品! ウォー、是が非でも付けてみたいゼえーック! 我を忘れて「サーキットの狼」状態になってしまったオイラ。「ミ、ミ、宮川君。ひとつだけ約束して欲しいんだ。このマフラーを使うのはナーフィットと谷田部を走るときだけ、公道では今の車検対応マフラーで走って下さいよ」

前川さんの話が終わらないうちに「それじゃお願いします」と、作業は進行。さらにHKSのインターラーバイプも加工して取り付けてもらつてレスポン

ド、明らかに速くなっている! ま、それでもノーマルタービンのほぼ限界という状態まできてるという面もあって、全開3~4ラップでエンジンがタレてしまい、ブーストが1~3kg/cmまで落ちてしまうんだけどね。こればつか

りはどうしようもないもんない。でもね、それがあなたのイイとこ。歌つちやうくらい調子いいよ。TRDの足まわりもキマリだしてたし、マジもんて絶好調だぜ、ウイー。

セッティングの結果、ブーストは1.5kg/cmで安定。A/Fは11.8とちょい濃い目だが、パワーの立ち上がり、トルクエンドでの伸びは明らかに向上了いる。翌日に富士スピードウェイで行われたアドバンスの走行会で、足まわりのテストも兼ねた走行を行つてみたが、オイラがでれつと走つてみただけでもストレートエンドでは280km/hオーバーだよ。パワーは正確には計つていなければ、パワーレベルは明瞭に速くなっている!

協力: アドバンス 045-984-0984/アベックス 0462-26-4880/アローエンターブラザーズ 0729-65-0500/ARC 0545-36-2899/ATCインター・ナショナルジャパン 0727-27-0881/APP 03-3857-5011/エスブリ 0593-82-4694/HKS 0544-54-0484/HKS関西サービス 07438-4-0126/オートランダム 03-3770-0671/カキモトレーシング 0722-50-6896/クラリオン 03-3400-1121/JAMレーシング 03-3690-1610/TRD 045-543-5633/トライアル 0722-54-7039/トラスト 0479-77-3000/ブリック 03-3432-6718/プロティクス 045-935-3774/マインズウェイブ 0468-57-3313/横浜ゴム 03-5400-4531